

オーディオ実験室収載

ケーブルチューナーの評価(6)

—種々のケーブルへの適用—

1. 始めに

前報(5)に引き続き、対象とするケーブルを拡大してケーブルチューナーの試聴を行います。

2. ケーブルチューナーの試聴方法

今回は、対象とするケーブルを拡大してケーブルチューナーの試聴を行ってみます。

1) 電源ケーブル

PC の電源ケーブルを対象に選び、PC の AC アダプターの AC ケーブルと DC ケーブルにケーブルチューナーを適用してみます。

音源は、PC におけるストリーミング再生とします。

2) 光ケーブル

対象として Bluetooth レシーバーと DAC の間の光ケーブルを選定し、ケーブルチューナーを適用してみます。

音源は iPad からの Bluetooth 再生とします。

3) USB ケーブル

3-1) Sonica DAC と SSD の接続の USB ケーブルを選定し、ケーブルチューナーを適用してみます。音源は SSD 収納 DSD 音源の再生です。



3-2) USB ハブの USB ケーブルを選定し、ケーブルチューナーを適用してみます。

音源は NAS の fidata HFAS1-S10 の USB ハブに接続した CD ドライブからの CD 再生と fidata 収納音源の再生です。

CD ドライブからの CD 再生では、次のような再生経路になります。

CD ドライブ→USB ハブ→fidata→USB ハブ→Brooklyn DA+

fidata 収納音源の再生では、次のような再生経路になります。

fidata→USB ハブ→Brooklyn DA+

ケーブルチューナーは fidata と USB ハブを接続する USB ハブの付属ケーブルに装着することになります。

3. ケーブルチューナーの試聴結果

PC の電源ケーブルの AC アダプターの AC ケーブルと DC ケーブルにケーブルチューナーを適用して、PC と USB-DAC による再生を行ってみましたが、ほとんど効果は認められませんでした。

光ケーブルにおいてもケーブルチューナーを適用して、iPad から Bluetooth 再生を行ってみましたが、ほとんど効果は認められませんでした。

Sonica DAC と SSD の接続の USB ケーブルを選定し、ケーブルチューナーを適用してみると、劇的とは言えませんが、緻密で焦点のあった音になります。

fidata と USB ハブを接続する USB ハブの付属ケーブルに適用してみると、CD の再生、fidata 収納音源のいずれの場合も、劇的とは言えませんが、ざらつき感が取れて焦点のあった音になります。

4. まとめ

種々のタイプのケーブルについて、ケーブルチューナーを適用して見ましたが、USB ケーブルについては、効果があると言えそうですが、USB 機器にはいろいろなものがありますので、事例を積み重ねることが必要と考えられます。

以上